



コミュニティの一員であること交差すること
向上や認定の機会としてのフォーカシング・ウィークロング
1月13-18日 チリ, プンタ・デ・トラルカにて(サンティアゴから2時間)
“…交差によって私たちは、互いの中に、これまでの私たちと異なるものを創造する”(ユージン・ジェンドリン)

Dr. ジャネット・クライン・スカラーシップ (奨学金) コーディネーターへのお知らせ

コーディネーターのみなさま
ウィークロング・ファシリテーションチームより
2018年5月

どうぞみなさんの下で学んでいる方をジャネット・クライン・スカラーシップに推薦してウィークロングへ
ジャネット・クライン・奨学基金は、毎年ウィークロングに参加される方数名に支援を提供しています。寛容なジャネット・クラインの家族や他の寄贈者のおかげで、奨学金受給者はウィークロングに参加し、その体験を地元でシェアすることができます。このことは、私たちの国際的なコミュニティを推進することに貢献します。

どうぞ、きたるウィークロングにむけて志願者を推薦してください！

どんな人を推薦するといいか

学生や、さらにトレーニングを進めているフォーカサー（老若問わず）でこの奨学金がなければウィークロングに来る余裕がない人は身近にいませんか？ぜひそうした人を指名して、申請するようにお伝えください。コーディネーターが個人的に誰かを推薦いただくことを歓迎いたします。必要に応じて、あなたのフォーカシングコミュニティに代わって私たちにお知らせ下さい。誰がこの奨学金の応募に適切かについては、添付の「申請のお知らせ」をご覧ください。

一人あたりの奨学金の額は、経済的なニーズとその時の運用可能な資金によります。国際フォーカシング研究所はまた、各地域のグループで費用の一部を賄えるよう資金を募る(fundraise)ことを強く奨励します。

学生がウィークロングに参加するといいい理由

フォーカシング・ウィークロングに参加することで、より新しいまたより深いフォーカシングプロセスをフォーカサーにもたらすことを促します。さらにもう一步学びを進めているフォーカサーの国際的なグループの一員であることは、新しく、驚くような洞察を開くことに役立ちます。私達は多くのさらに学びを進めているフォーカサーが毎年ウィークロングに戻ってくることを目にしていきます。彼らは同じく学びを進める他の実践家と共にいたり、フォーカシングの新しい方法やモデルを学んだりするような経験から多くを得ています。

推薦の仕方

とても簡単です。ただ私たちに推薦状を書くだけです。推薦状でその人がこの奨学金を受けるにふさわしいということを説明してください。説明の長さは関係ありません。重要なのは、その人が世界のフォーカシングの普及に貢献していることを私達に納得させることです。（詳細については、「申請のお知らせ」を参照ください。focusing.org のサイトの weeklong のページで見ることができます。）推薦状は e メールにて janetkleinscholarship@focusing.org に送ってください。

謝辞

私達はジャネット・クラインの家族がジャネットの追悼を込めてフォーカシング・ウィークロング・奨学金を作ってくれたことに大変感謝しています。ジャネットは特に新興国からの人たちが、彼女が講師を務めたウィークロングに参加するために何度も資金を提供してくれました。

締切は 2018 年 7 月 1 日です。その際、コーディネーターの方からの推薦状だけでなく学生からの申込書も必要です。（詳細は「申請のお知らせ」を参照するよう学生に伝えてください。focusing.org のサイトの weeklong のページで見ることができます。）選考結果については 8 月末までに通知があります。

また、この企画を将来にも維持できるようにジャネット・クライン・奨学基金への寄付をご検討下さい。www.focusing.org/janetkleinfund. にアクセスしてください。他の方にもお知らせいただけると幸いです。

推薦書は以下のアドレスにお送りください。

janetkleinscholarship@gmail.com.

こころを込めて

*The International Focusing Institute and The 2019 Focusing Weeklong Facilitation Team
Jan Winhall, Edgardo Riveros, Jeffrey Morrison and Catherine Torpey*

